

シアトル別院時報

31巻4月号

2012 年度教化標語
世の中安穩なれ



自燈明 法燈明

新井俊一師



釈尊の最晩年の言葉に「この世で自らを島とし、自らをたよりとして、他人をたよりとせず、法を島とし、法をよりどころとして、他のものをよろどころとせずにあれ」と言うのがあります。これは南伝の大般涅槃經に見られる文です。

漢訳仏典ではこれを「自燈明・法燈明」と記載されている時があります。日本ではこの表現の方がよく知られています。「島」と「燈明」の違いは、もともとのパーリ語の単語 dipa が島でも燈明でも意味できるからです。釈尊の元の言葉は「島」だったと言われています。というのは、私たちの住むこの娑婆世界はしばしば暴流（ぼる）とか難度海などと表現されているからです。島はこういう世界からの避難所です。それは法の働き、如来の救いをたとえたものです。

しかし燈明と理解してもまったくかまいません。私たちの住むこの娑婆世界は煩惱の渦巻く暗黒の世界です。如来に出遇わない、法に導かれていない生活は、暗夜に行くようなものです。その中で先に燈明を見たら、行く方向が定まります。不安が消し飛び、希望が湧いてきます。そうすれば私たちの心にも燈明が点るでしょう。

先月のこのブログに、私が奈良の葛城山へ行こうとして、カーナビをフルに使ったにもかかわらず行けなかった話をしました。それはカーナビが私よりもずっと知識があって、私に行く先まで間違いなく導いてくれる、と思ったからです。確かにカーナビは私よりもずっと大きな情報を集めて、それを私のニーズに応じて提供してくれますが、私があとで気付いたことは、カーナビはどこまで行っても私の狭い知識と判断力の中で働いていた、ということです。

何を言いたいかというと、目的地に達するためには、本当に私たちよりもはるかに優れた知識と智慧を持つ方に会わなければならない、ということです。親鸞聖人は「親鸞におきては、ただ念仏して弥陀にたすけられまゐらすべし、とよき人の仰せを聞いて信

4月の予定

- 1日 10時 家族法要
10時45分 日本語プログラム
- 8日 9時15分 甘茶サービス
10時 花祭り灌仏会法要 ジムにて
10時45分 日本語プログラム
本堂にて
- 11時45分 花祭りランチ
- 9日 10時半 敬老ホーム花祭り法要
- 15日 10時 キャンプ・ファイアー法要
10時45分 日本語プログラム
- 22日 10時 アースデイ法要
10時45分 日本語プログラム
- 28日 日本語セミナー 柿原興乗師
- 29日 10時 家族法要
10時45分 日本語プログラム

ずるほかに子細なきなり」とおっしゃいました。これはただ自分の思考を停止して「よき人」法然聖人の言うままになる、というようにも聞こえますが、実際には親鸞は法然を通じて、究極の真実である阿弥陀如来の本願に出遇っているのです。その上で自分を阿弥陀如来に会わせてくださった法然聖人に対する絶大な信頼を表明しているわけです。法然の導き（燈明）によって、如来というより大きな燈明に出会い、親鸞の心にも揺るぎのない燈明が点っているのです。これが「自燈明・法燈明」というのだと理解しています。

新井先生に許可を頂き転載させて頂きました。

先生の略歴：相愛大学名誉教授、文学博士（ハワイ大学）、浄土真宗本願寺派教師。



会長の挨拶

森久保ゆきお

「国家が国民に何をしてくれるか欲するだけではなく、国民が国家に対して何ができるか考えて実行する」というチャレンジを投げかけるケネディー大統領の名言は自然の自我を奉仕へと考えさせられます。

この数ヶ月シアトル別院の内部事情を学びつつ、会員の皆様の多大なる奉仕の精神に感動しています。この小さな連隊—いろいろな人の集まり、老若男女、生涯の浄土真宗信徒と新入会員、シアトル育ちと他所から来た人—が合計で

何千時間をこのお寺の為に費やします。掃除、料理、修理、ペイント、組み立て、分解、メール、電話、会議、挨拶、計画、予定、写真、タイプ、折る、ステーブル、ベーク、販売、教える、先導、その他—別院の使命の為に手助けです。

そのお陰ですべてが順調に行きます。法要が行われ、コーヒーが沸き、友人が笑い、ダーマ・スクールが開きます。キャンプ・ファイアーが学び、スカウトがキャンプし、ティーンが食べて、ちびちゃんも得点します。そして時報が毎月家に届きます—2ヶ国語で。

この仏教的な数々の活動の貢献者の名前を一人ずつ名指せません、でもこの全体としての努力はぜひハイライトにするべきです。真実素晴らしい。お寺で幾つもの無欲の奉仕を毎週、毎日見ます。率直に言ひまして、皆様からの財政的な援助を別院は受けていてそれはとても重要なことですがもしもっと出来るならお金の寄付だけでは十分ではありません。門徒一同がもっと深く係わる必要があります。お寺に何をしておられるかを自身に問いかけて下さい、お寺が何をしてくれるのではありません。係わりあうのは別院、子供、シニアの為にだけではありません。門徒の中でも病気や不運で苦しんでおられる方が法に拠り所を求めておられます。また子供たちのよい見本にもなります。貴方には仏法と一緒にするほかの会員との繋がりという利益もあります。

ご奉仕、簡単だからではありません、これはとても大変なことです。人生のうちでとても忙しい時があります、そして休憩が必要です。それはそれで結構です。でも後で戻ってきて下さい。自分たちの役割を一生懸命にするのがとても重要と気付くことが大切です。最後に、人に奉仕することは自分の人生をも豊かにします。人生とはそんなものではないでしょうか。

合掌

音楽法要とセミナー

東北大震災の一周期法要ではロン浜川、マス為国、ラニ・カーペンターの計画とクワイアーがとてもいいプログラムになりました。

春の英語のセミナーは「仏教音楽の時」の講題で5月12日にオークランドよりブリッジ師をお招きします。BCAにおけるガーサの歴史と題したプレゼンテーションではタコマ寺の湯川みちこ夫人の曲も披露されます。

夫人はパークレイ寺のディー・ルイス、タコマの佐々木ドーナと共にパネルにも参加されます。このセミナーは音楽の練習経験は必要ありません。お寺の玄関とウェブに申し込み書があります。昼食の関係上早い目に申し込んで下さい。

12日、土曜日の夜には青年の為に特別なつどいもあります。13日、日曜日の法要ではブリッジ師が日英両方の法話をされます。法要での音楽演奏も楽しみにしてください。



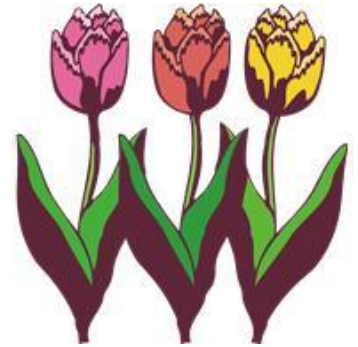
会員部より

70才以上は\$250（\$500 ご夫妻）、70才以下は\$300（\$600 ご夫妻）です。これは別院の維持に対しての最低額になります。ありがとうございます。新会員へご希望の方は事務所までご連絡下さい。

婦人会便り

会長のメッセージ

馬場ジャネット



春が婦人会に多くの活動を運んできました。恒例の新会員歓迎・会員親睦会が5月6日に予定されています。私たちは新会員を募集中です、一緒にお寺や会員または地域に貢献しましょう。私たちはこの近辺以上に西北部婦人会や米国仏教団婦人会連盟、世界仏教婦人会連盟の一員としていろいろな活動をしています。参加ご希望の方は谷野テリー、高島きよ、または別院事務所の中野ジョーンまでお知らせ下さい。

来る催し： 5月20日にはチャウメン・テークアウト・ランチのファンレイズがあります。ベーク品も売りますのでご寄付をお願いします。前売りチケットは来月から売り出されます。

将来の計画： 第42回米国仏教団婦人会連盟大会はサンフォゼ・加州にて2012年10月12-14日に開催され、テーマは「入海のごとく一味なり」(Diversity in Oneness, Oneness in Diversity) スピーカーは中野エベレン博士と日本語は釋氏真澄（きくちますみ）師です。

寄付は英語面をご覧ください

4月のカレンダー

1日(日) 11時45分 SBBWA 理事会議
22日(日) 11時45分 5月の理事会議

4月の日本語プログラム予定

4月1日 ビデオ法話 宮地彰雄師 「仏さまはどこにいらしゃるのでしょうか」
4月8日 ビデオ法話 桑原浄信師 「如是我聞」
4月15日 ビデオ法話 桑原浄信師 「ありがたい」
4月22日 ビデオ法話 桑原浄信師 「慈悲の光と法の喜び」
4月28日 日本語セミナー 柿原興乗師
4月29日 ビデオ法話 柿原興乗師 「命」と「いのち」



シアトル別院 5月の予定

12日(土) ミュージック・セミナー ブリッジ師
13日(日) 日曜法要 ブリッジ師 (英語・日本語)
20日(日) 宗祖降誕会
27日(日) 別院スカラシップ・授与式
28日(日) メモリアル・デイ法要 レークビュー・セメタリー

シアトル別院日本語聞法セミナー



2012年4月28日（土曜日）
午後1時—午後4時（12時から昼食）

ご講師：柿原 興乗（こうじょう）師
タコマ仏教会

講題「念仏の道 —七高僧の教えを通して—」

心待ちにしていた柿原先生に来ていただきます。皆様お誘い合わせの上ご出席ください。

先生の経歴

1978年、広島県尾道市生まれ、現在33歳
1997年、神戸市外国語大学に入学、国際関係、特に文化を専攻
2002年 商社（岩谷産業）で3年間働く。
2005年 中央仏教学院に入学、本科、研究科で、2年間学ぶ。
2007年 伝道院で、布教使資格。
得度—1998年、教師—2006年
2008年1月、開教使として、ロサンゼルス別院に赴任
2010年9月 タコマ仏教会に赴任。 現在に至る
2011年8月 京都にて、優代（まさよ）と結婚
2012年2月 長女 慧音（さとね）誕生

チェックはシアトル別院宗教部（Seattle Betsuin R.D.）宛に。
チェックと封筒に日本語セミナーと書いて、申込書と一緒に別院に送付して下さい。1427
S. Main St. Seattle, WA 98144

登録用紙

日本語セミナー2012年4月28日（土）1時—4時

費用：10ドル（昼食込み）

締切日：2012年4月22日

お名前 _____

お電話 _____

係り：新保エツ

